

西栗倉村バレーボールチーム がんばりました オレンジキッチン

5月23日（水曜日）から毎週水曜日
5週間にわたり美作市吉野体育館にて英
北リーグバレーボール大会がありました。
我が西栗倉村チーム『オレンジキッチン』
は、毎週の練習の成果を発揮し、見事
2位入賞を果たしました。

参加されたみなさんご苦労様でした。



毎週金曜日 PM7:30～練習を行っていますので、お母さん＆娘さんはもちろんのこと
お父さん子供さん大歓迎です。是非遊びに来て下さい！

【地球にやさしい電話帳をつくるため古い電話帳の回収にご協力を】

NTTでは、地球にやさしい取り組みとして、新しい電話帳をお届けする際に
古い電話帳を回収させていただき、それを新しい電話帳の原材料とする『電話帳
クローズドループリサイクル』の取り組みを行っております。

そこで、7月に新しい電話帳をお届けした際に、配達員に古い電話帳をお渡し
ください。

また、配達した際にご不在の場合は、改めて回収にお伺いさせていただきます
ので、タウンページセンタまでご一報ください。

なお、タウンページセンタでは、お届け内容や配達冊数の変更も受付けており
ますので、お気軽にお申し付けください。

タウンページセンタ（0120-506-309）

ご協力をよろしくお願いいたします。

電話番号

- 役場（代表） ☎79-2111
- 教育委員会 ☎79-2216
- 社会福祉協議会 ☎79-2561
- ゆうゆうハウス ☎79-2861
- JA勝英英北支店西栗倉出張所 ☎79-2311
- 森林組合 ☎79-2326
- 商工会 ☎79-2230
- 駐在所 ☎79-2003
- いきいきふれあいセンター ☎79-7100
- 国保診療所 ☎79-2220

粗大ゴミの回収について

粗大ゴミの回収を左記の日程にて行います。
日時：8月5日（日）

午後9時～12時（河川愛護と同日）
※ 詳しくは、別紙「粗大ゴミの回収について」
をご覧ください。

河川への不法投棄について

最近、河川への不法投棄が目立つようにな
ってきていま
す。
絶対に捨て
ないようにし
ましょう。ま
た、不法投棄
を見かけられ
ましたら、役
場産業建設課
（79121
11）まで御
連絡ください。



（大茅地内河川での回収ゴミ）

6月の入札状況

6月の入札は
ありませんでした。
（一、二〇〇千円以上）
（5/27～6/26）

「まなびピア岡山2007」大会運営ボランティアを募集しています

11月開催の第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山2007」を、県民総参加で「おもてなしの心」にあふれた大会とするために、大会運営ボランティアを募集しています。

- 応募締切 7月20日（金）
- 応募要件 中学生以上の方
- 募集人数 約300人
- 活動日 11月2日（金）～6日（火）の間の1日以上
- 主な活動場所 岡山県総合グラウンドなど
- 主な活動内容 総合案内、会場整理・誘導、環境美化、ステージ運営補助、駐車場整理など
- 待遇 ①報償は無償とし、交通費は自己負担とします ②活動が午前から午後にはわたる場合は昼食を支給します ③活動の際には服飾を支給します ④研修・活動に当たり、県実行委員会においてボランティア活動保険に加入します

○応募方法

県庁や村役場などにある登録申込書に必要事項をご記入の上、下記まで郵送、ファクスまたはご持参ください。また、ホームページからもご応募いただけます。

【問い合わせ先】〒700-0824 岡山市内山下2-5-7 丸の内会館1階
第19回全国生涯学習フェスティバル実行委員会事務局
電話番号086-221-5530 FAX086-221-5560
ホームページ <http://www.pref.okayama.jp/manabipia/>

街頭犯罪・侵入犯罪を防止しましょう

皆さんの身近で発生する犯罪が増加傾向にあります。県内で発生した自転車盗は2,013件で、昨年に比べ240件（13.5%）、オートバイ盗は362件で、80件（28.4%）、住宅を対象とした空き巣についても325件で、19件（6.2%）、それぞれ増加しており、注意が必要です。

被害の状況を見ると、「鍵をしていなかった」「鍵を付けたままだった」など施錠に関することが原因で被害に遭ったものが、自転車盗では約45%、オートバイ盗では約19%、空き巣では約32%となっています。このことから分かるように、「鍵かけ」を徹底することが、多くの被害を防ぐことにつながります。「自分だけは大丈夫」「少しの間なら大丈夫だろう」という過信や油断をなくし、「ツーロック」を基本とした確実な鍵かけを行い、被害に遭わないようにしましょう。

児童・生徒の交通事故を防止しましょう

夏休み前の今の時期は、児童・生徒が新しい環境に慣れて行動範囲が徐々に広がっていくころです。

昨年の交通事故の発生傾向をみると、児童（小学生）・生徒（中学生）が関係する事故の約70%が交差点やその付近で発生しています。

年齢別の傾向は、小学生の場合、低学年の児童は下校時間帯に歩行者として、中・高学年になるに従って自転車乗車中に事故に遭う割合が高くなっています。また、中学生の場合は、登下校の時間帯に自転車乗車中に事故に遭う割合が高くなっています。

子どもを交通事故から守るために、家庭や日々の生活の中で、子どもの年齢、あるいは歩行中、自転車乗車中など交通上の場面に応じた交通安全教育をよろしくお願いします。